

持続可能な市民サービスのために

# 行財政改革で市政の健全運営を

急速な少子高齢化や高度情報化をはじめ、まちづくりや多種多様な増加する市民ニーズなどで、市の財政状況は一段と厳しくなっています。この財政状況を建て直し、将来にわたって市民サービスを継続するために平成15年11月に「行財政改革プラン」と実施計画の「個別行動計画」を策定し、全庁あげて行財政改革に取り組んでいます。今回は、その取り組み状況をお知らせします。

## ● 主な行財政改革の取組内容

### ■ 職員の削減・給与等の適正化

項目	内容
職員数	平成15年度は11人の削減、16年度は24人を削減
調整手当	平成17年1月から調整手当を1ポイント削減(10%を9%に)
管理職手当	平成16年1月1日から課長職以上の管理職手当を平均2ポイント削減(部長15%を12%、次長など12%を10%、課長10%を9%に)
市長等給料	平成16年1月1日から市長、助役、収入役、教育長の給料額を、特例規則により市長を10%、助役、収入役、教育長を各4%削減。さらに、平成17年4月1日から、市長12%、助役9%、収入役・教育長8%と削減

### ■ 施設のあり方の見直し

項目	内容
第一環境センター焼却炉	第一環境センター焼却炉を平成15年10月から休止し、平成17年度に解体
野外趣味活動施設・勤労者体育センター	野外趣味活動施設(智光山レストラン)と勤労者体育センターを廃止し、平成16年度に解体

### ■ 扶助費単独事業の見直し

項目	内容
ひとり暮らし老人手当	ひとり暮らし老人手当を平成16年3月に廃止。月額5,000円の現金給付から、緊急通報サービス事業やひとり暮らし高齢者総合支援事業の拡大に転換
在宅心身障害者福祉手当	平成16年度に、事業の見直しや手当の支給要件と支給額を改正

### ■ 財産収入の確保

項目	内容
未利用地の活用と処分	利用予定のない市有地(普通財産)の積極的な売却を行う。今後、国から払い下げを受けた道水路用地の売却を進める

### ■ 使用料・手数料の見直し

項目	内容
職員通勤車両の駐車場使用料	平成17年4月から公有地への職員車両の駐車を申請、許可という手続を経て公有財産の使用を明確化させ、条例に従い使用料を徴収
成人保健事業	平成16年4月から無料で実施している基本検診とがん検診などについて、一部自己負担を導入
運動施設の使用料	平成16年2月1日から屋外運動施設使用料を改定 智光山テニスコートを400円から1,200円に(2時間) 他テニスコートを400円から500円に(2時間) 野球場を700円から800円に(2時間) 赤坂の森公園を1,400円から2,000円に(1面)
公民館の使用料減免制度	平成16年12月から使用料の減免制度を見直し
事務手数料	平成16年1月1日から住民票などの交付手数料を100円から200円に改定

- .....
- 行財政改革の取り組みとともに
  - 限られた財源を有効に活用して、乳幼児医療や手
  - 当などの子育て支援、高齢者の緊急通報システムの
  - 対象の拡大、高齢者用おむつの選択の拡大や利用者
  - 条件の緩和、介護保険での低所得者対策など、市民
  - 福祉の向上を図っています。
- .....

## ● 今後の方針

行財政改革は、行財政の効率化・健全性を確保するための手段であり、決して、改革自体が目的ではありません。改革を実行する過程では、市民の皆さんにも、施設の廃止、事務事業の縮小などにより、影響も想定されますが、施策の選択と集中を図り、重点的な施策に対しては積極的に推進していきます。

また、新たな取り組みとして、平成17年度から21年度

までの5年間で取り組む「集中改革プラン」の策定を進めています。現行の行財政改革プランの具体的推進項目に掲げた内容から、事務事業の整理・統合、民間委託などの推進、定員管理の適正化など、重点化を図ります。

この集中改革プランや行財政改革全体の実施状況は、定期的に皆さんにお知らせしていきます。

問合せ行革推進課へ内線7052

## 市長随想



狭山市市長 仲川 幸成  
似顔絵・池原昭治氏

明けましておめでとございませう。希望に満ちた新春をお迎えのことと存じます。本年も、元氣な狭山をみんなでつくるを目標に、市民の皆さまと協働して進んでまいります。

さて、今年の狭山市駅西口周辺整備事業は、正に「山が動く」と表現できる年でありませう。歴代市長が最大の課題として位置づけ、市民要望の最も高いこの事業が、権利者組織の再開発協議会の理解を得て順調に進み、平成16年11月に都市計画決定をし、18年度の早い時期に都市再生機構と連携して、事業計画認可を得ていくこととしております。市では、この事業に、今年から5年間、重点的に予算配分をしております。

昨春発刊した高橋利三郎写真集を見入るとき、昭和48年の駅前(33年前)の様相は今も変わらず、人と車だけが混雑を増しております。私の記憶を辿っても市制施行時の50余年前と駅前の面積、形態に変化はありません。

また、私は、駅前は数十年前來た時とほとんど変わっていないですねと乗客によく言われます。駅は市の顔であり中心核です。今住んでいる人が、住み続けたい、初めて狭山市を訪れた方が、このまちに住みたい、そんな第一印象を与えるのが駅前ではないのでしょうか。

安全で安心なまちづくりを目指す中で、狭山市駅西口を市の顔にふさわしくなるように整備し、順次、入替駅前の整備事業を実施してまいりますので、市民皆さまのご協力をお願いいたします。

### 市長の主な動き

12/1～14...第4回定例市議会 12/4...水野の森クリーン作戦  
12/8...狭山市まちづくり市民公開講座 12/10...交通安全市民大会  
12/11...クロスカントリー IN SAYAMA 12/13...農業者家族経営協定調印式  
12/15...年末年始の交通事故防止運動・特別警戒出陣式  
12/20...定例庁議、狭山市駅東口土地区画整理審議会、狭山市振興計画審議会  
12/27・28...辞令交付式  
12/29・30...消防団歳末特別警戒激励巡回

## 浮遊アスベスト 全ての施設で不検出

市では、全ての公共施設(198施設674棟)でアスベストの含有の有無を調査した結果、8施設にアスベスト含有吹き付け材を有する箇所を確認したことから、旧し尿処理場プロアール室を除く7施設の調査を行いました。



この調査では、全ての施設で不検出でしたが、今後もボードなどによる囲い込みや、恒久対策としての除去作業を段階的に進めていきます。

対象7施設 柏原保育所の空調機械室 准看護学校のポンプ室・電気室 南小学校の空調機械室 奥富小学校体育館放送室 笹井小学校階段室 入間川中学校階段室 奥富公民館空調機械室 粉じん濃度調査方法室内空気を一定時間吸引した空気量から、1%当たりの浮遊アスベスト繊維の本数を調査

問合せ住宅営繕課へ内線2231

## さらなる改革を推進するために 事務事業評価をご覧ください

市では、市民への説明責任の遂行、職員の意識改革、効率的で効果的な行政サービスの推進を目指し、行政評価を行っています。平成16年度は狭山市総合振興計画実施計画、各課・各担当における主要事務事業など253件に対して、事務事業評価を行いました。その結果のすべてが、現在、市役所2階行政資料室や出張所、市の公式ホームページからご覧いただけますので、ぜひご利用ください。今後も、施策評価の導入や次年度以降への反映の仕組みなど、一層の研究を重ねていきます。



問合せ行政推進課へ内線7052